

授業科目名	幼児と音楽表現		科目コード	204006	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	1 年
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員 (有 ・ 無)		
	実務経験内容 ・ 高等学校保育科においてピアノ指導を10年 ・ 大学において幼稚園教諭、小学校教諭免許取得を目指す学生対象にピアノ、弾き歌い、器楽合奏、指揮法指導を担当。 ・ 短期大学通信教育課程スクーリングにおいて、幼稚園教諭、保育士免許取得を目指す学生を対象に音楽理論、ピアノ、声楽、器楽合奏、指導要領作成ほか音楽全般を担当。 以上の、経験を生かし、ピアノ演奏、弾き歌いを中心とした総合的な音楽指導を行う。 ・ 近畿大学九州短期大学通信教育部非常勤講師				
開講時期	前期・後期・ <u>通年</u> ・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	<u>必須</u> ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使用テキスト1	書 名	音楽 ピアノ教本			
	著 者	平松愛子・中島美保・中村寛子			
	出版社	近畿大学九州短期大学通信教育部			
使用テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<u>講義</u> ・ <u>演習</u> ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・ ピアノ演奏に必要な音楽の基本を学ぶ ・ 弾き歌いに必要なピアノ奏法を身に付ける ・ 弾き歌いで必要な発声と声楽法を身に付ける					
<授業の概要・授業方針> ・ 音楽の基礎を学び、幼児教育の現場に必要な音楽のスキルを身に付けられるよう、ひとりひとりの進行状況に合わせて、レッスン形式、グループ形式で講義を行う。 ピアノ演奏に重点をおき、演奏技術の向上を目指すと同時に、幼児教育の場で必要な歌の習得を行う。					
<成績基準・評価基準> ・ 成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・ 成績評価 ・ 出席状況 30% ・ 講義参加状況（意欲的も含む）30% ・ ピアノ実技試験 20% ・ 声楽実技試験 20%					

<使用問題集・注意事項>

使用する場合はこちらで準備いたします

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

・ピアノ練習を個人で継続的に行うこと ・教材の歌をできるだけ多く覚えておくこと
*個人で練習をして、講義（ピアノレッスン・声楽レッスン）にそなえるようにしてください

授業科目名		幼児と音楽表現
回	授業内容	備考
1	音楽基礎（講義）①	
2	音楽基礎（講義）②	
3	ピアノ基礎（実技）	
4	ハ長調 子どもの歌 ピアノレッスン	
5	ハ長調 バイエル ピアノレッスン	
6	ト長調 子どもの歌 ピアノレッスン	
7	ト長調 バイエル ピアノレッスン	
8	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ）	
9	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	
10	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ）	
11	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	
12	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	
13	子どもの歌 ピアノレッスン①	
14	子どもの歌 ピアノレッスン②	
15	確認テスト	
16	音楽基礎（復習）	
17	音楽基礎（確認テスト）ピアノレッスン	
18	ハ長調 子どもの歌 ピアノレッスン	
19	ハ長調 バイエル ピアノレッスン	
20	二長調 子どもの歌 ピアノレッスン	
21	二長調 バイエル ピアノレッスン	
22	マーチ ピアノレッスン	
23	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ）	
24	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	

25	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ）	
26	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	
27	ピアノレッスン・声楽レッスン（グループ・個人）	
28	子どもの歌 ピアノレッスン③	
29	子どもの歌 ピアノレッスン④	
30	確認テスト	